

2024
10/7
(月)

ちよだカフェ・第4回

千代田区の ヒートアイランド現象 ～再開発のあり方と緑の効用～

予約不要／参加無料



開始：18:00～

会場：万世橋区民館

千代田区外神田1丁目1-13

講師：三上 岳彦さん

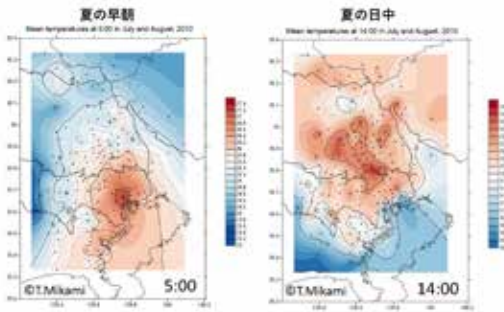


プロフィール／三上岳彦 [ミカミタケヒコ]

東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。お茶の水女子大学助教授、東京都立大学教授、帝京大学教授を経て、東京都立大学名誉教授・客員教授。専門は都市気候・気候変動。

ヒートアイランドや気候変動が問題のいま、 人に優しい都市のあり方とは

東京の夏季ヒートアイランドの特徴：夜間～早朝は都心部を中心とする「熱の島」が熱帯夜を増加させ、日中は海風の恩恵を受ける沿岸部と高層ビル群などで海風が通られて気温が上昇する都心部～内陸部のコントラストが明確。



ています。2000年以降ビルの超高層化が激しく進んでいること、近年樹木が伐採される再開発が頻発し全国的に問題になっていること、コンクリートアスファルト化の行き過ぎ等は住民の心を一層不安にしています。地球のため、次の世代のため、そして私たちが住む千代田区の未来のために、一緒に考えませんか。

今回は、都市のヒートアイランドや気候変動（地球温暖化、異常気象、気象災害など）研究の第一人者である三上岳彦先生のお話を伺います。今年も7月から連日、猛暑、ゲリラ豪雨が続きました。東京都心部の気温は、過去100年間で3℃も上昇し、地球温暖化を遥かに凌ぐ勢いで高温化、もはや人命に関わるような状態です。熱帯夜の日数は、千代田区と中央区が都内で最も多いことも明らかになっています。



久道瑛未弁護士
大城聡弁護士

「ちよだカフェ」には、千代田区のことをよく知る弁護士が毎回参加していただけます。お2人は、常に住民の側に立って問題解決のために奔走する弁護士です。

私たちが目指す千代田

- 1、歴史・教育・文化を大切にす“まち”
- 2、いつまでも住みたい、そして住み続けられる“まち”
- 3、一人ひとりが尊重され、区民の声が届く“まち”

代表 堀義人
千声会 HP

生活の質・住環境を更に良くするために、あなたの声を聞かせてください。
千代田区民の声を届ける会 事務局 sensei_info@ml.globis.co.jp